

羽犬物語 1

伝説の犬が
眠るまち

JR羽犬塚駅 ▶

「羽犬塚」の名はJRの
駅名にも採用され、まちの
シンボルになっている。



天下をまたいだ
伝説の犬

羽犬塚の地名は、伝説の犬に由来すると言われています。いくつかの説がありますが、特に有名なのは悪犬説と愛犬説の二つです。つは、昔、この地に羽を持つ獾どうもつな犬が住んでいたというものです。この犬は人や馬を襲う悪犬でしたが、九州征伐にやってきた豊臣秀吉に退治されました。その後、秀吉は、この犬の強さをたたえて申うために塚をつくり、石碑を建立したという説です。

もう一つは、秀吉の愛犬だったという説です。この犬は、まるで羽が生えているかのようによばしすばしこく、秀吉のお気に入りだったのですが、この地で死んでしまったため、悲しんだ秀吉が塚を築いたというものです。



▲ 羽犬塚

宗岳寺には、羽犬を弔った塚が残され、
今でも参拝客が訪れる。

コラム **宿場**
ほっとひと休み



▲ 市民の森公園の羽犬

斬新なデザインで、伝説の羽犬
をアレンジした。



まちを飛び回る
現代の羽犬

▲ 山ノ井交差点の羽犬

自在に空を飛びまわる羽犬の稀
有な能力をのびのびと表現。



▼ JR羽犬塚駅前の羽犬

人や馬をも恐れない羽犬らしい
力強さを感じさせる。



◀ 羽犬塚小学校正門の羽犬

神出鬼没な羽犬のすばしすばしこさを
表した躍動感ある彫像。

羽犬物語 2

筑後市を見守る
羽犬たち

もの

ちっご産地／第2章

新鮮な野菜や果物が身近に手に入る——豊かになったといわれる現代社会でも、これはかなり贅沢なことと言えるでしょう。
豊かな土壌と温暖な気候が生み出す農産物は、安心・安全でしかもおいしい。
自然の恵みを存分に召し上がれ！

自然の恵みに溢れ
“豊かさ”が
実感できるまち、筑後。
ふるさととは
こんなにもすばらしい。



写真・農産物直売所「よらん野」店内で生産者とスタッフ